

プレスリリース

生産工場の監視システム『Smart Mill』を開発し、販売を開始

総合建設業・製造業の株式会社ヤマウラ（本社：長野県駒ヶ根市、代表取締役社長：山浦正貴）はこのたび、生産工場全体を最適管理する工場監視システム『Smart Mill』（スマートミル）を開発し、販売を開始いたしました。

長年にわたりダム管理設備や発電設備などのインフラシステムに携わり、365日24時間体制での監視技術を培ってきたエンジニアリング事業部電気部が開発しました。

スマートミルは、これらの技術を駆使し、生産工場の全体を一元的に監視し、稼働状況や空調設備を含む工場全体の見える化を実現します。

各種センサーやカメラを総合的に組み合わせたシステムで、遠隔地からの監視もできます。パッケージ化された大規模システムではなく、お客様のニーズに応じて必要な情報のみを監視するスモールスタート（小規模導入）が可能で、監視に必要な機能や画面をカスタマイズできます。

スマートミルの導入により、人手不足の解消、生産効率の向上、品質管理の強化、安全性の確保、作業の見える化による情報共有の促進など、多くの効果が期待できます。

既に複数の問い合わせや相談を頂いており、初年度に約1億円の売上を見込んでいます。

**工場監視システム
Smart Mill**



| 監視 | 制御 | 記録 |
|------------|------------|-------------------|
| 工場内の温湿度 | 室内の気圧自動管理 | 気圧・温湿度データ |
| 生産設備稼働状況 | 生産設備の遠隔操縦 | 生産量・稼働時間 |
| 異常・故障検出と通報 | タンク内水量一定管理 | 電力量 |
| 安全・防犯カメラ | 排水コントロール | 異常・故障履歴 |
| デマンド対応 | 遠隔カメラ(PTZ) | 各種帳票作成 カメラ映像録画 |

※Smart Mill のネーミング＝スマート（利口な・洗練された・高性能）とミル（工場・見る）
の造語

【株式会社ヤマウラについて】

創 業 1920（大正9）年
資本金 28億8,849万円
代表者 代表取締役社長 山浦正貴
上場市場 東京証券取引所プライム市場/名古屋証券取引所プレミアム市場
事業内容 総合建設業・製造業として、建設事業（建築・土木）・エンジニアリング事業・
開発事業を展開
URL <https://www.yamaura.co.jp>

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ヤマウラ 経営戦略室 IR・広報担当 宮下和也

E-mail : ka.miyashita@yamaura.co.jp

TEL : 0265-81-5555